

授業科目 倫理学	担当講師名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前 / 後
				1年次/後期
講義のねらい	<p>1 人間の行為や道徳について理解し、人間の価値観の形成や尊重について学び、人間として生きる意味を考える。</p> <p>2 医療技術の進歩と新しい社会規範に即応し、人間心理の深い理解に裏打ちされた看護のあり方について考える。そしてよい看護とは、よい看護師とはどのような資質を備えるべきか常に自らを振り返り、自らの経験に照らし合わせながら学んでいく姿勢を身につける。</p>			
授業形態	講義・演習			
講義内容	<p>第1回 オリエンテーション(学習の目的、内容、効果等) 倫理学とは何か(人間社会に倫理が存在する理由)</p> <p>第2回 人間とは何か (人間の存在論的探求)</p> <p>第3回 如何に生きるか (人生論の探求)</p> <p>第4回 世界の多様な宗教観と自然観</p> <p>第5回 医療倫理学の基礎(パターナリズム、プライバシーと守秘義務、インフォームドコンセント) ①模擬試験(インフォームドコンセントについて)</p> <p>第6回 医療倫理学の基礎(医療情報の開示と説明、知る権利と知らされない権利) ②模擬試験(患者の権利について)</p> <p>第7回 医療倫理学の応用 (治療選択権と治療拒否権、患者の弱さと自立の尊重、ケアの倫理) ③模擬試験(患者の権利について)</p> <p>第8回 医療倫理学の応用 (患者と医療関係者との意見の対立、患者の家族へのケア、医療資源の配分) ④模擬試験(患者の権利について)</p>			
教科書	授業中に適宜、参考資料配付			
参考文献	授業中に適宜、参考文献配付			
評価方法	終講試験 100 点			
備考欄	講師とのコンタクトについては授業終了後又は終講時に案内する。			